

第 33 回

F M たんと放送番組審議会議事録

○開催日

令和 4 年 5 月 24 日 (火)

○議 題

- ① 『さんせつと TANTO 火曜日』(5/10(火)放送分)
- ② 『津田コウイチのレディオパレット』(5/20(金)放送分)

○その他

株式会社有明ねっこむ

1. 開催年月日

令和4年5月24日(火) 15時00分～

2. 開催場所

株式会社有明ねっこむ 1階会議室

3. 委員の出席

委員総数 6名

出席委員数 5名

委員長	石丸 智士
副委員長	香山 真理子
委員	城戸 久信
委員	松崎 義和
委員	黒木 雄平

放送事業者側出席者名

代表取締役専務	納富 和由紀
FMたんと局長	永江 美穂
番組審議会事務局	根間 裕花里

4. 議題

番組内容について

- ① 『さんせっと TANTO 火曜日』(5/10(火)放送分)
- ② 『津田コウイチのレディオパレット』(5/20(金)放送分)

5. 議事の概要

議事に先立ち、放送に関する報告として、前回の放送番組審議会から本日まで、訂正・取り消しの放送、また、放送内容に対する苦情・意見が1件あった事を報告。その後議題に沿って審議を進めた。

【番組の内容について】

次の2つの放送について、あらかじめ放送事業者が説明を行い、その後音源を聴き、審議を行った。

① 『さんせつと TANTO 火曜日』(5/10(火)放送分)

担当パーソナリティ：西村赤音、原えいじ

■委員の意見(概要) / 事務局の回答

- ・ 女性パーソナリティと男性パーソナリティの声のレベルが違って気になった。2人の声のレベルを揃えたほうが良いと思う。
- ・ 女性パーソナリティの方は前から知っており、印象として言葉を発する前によく考えてから話される印象があった。この放送を聴いて、しっかり考えて話されていて生放送も問題ないと感じた。
- ・ 女性パーソナリティは第2、4、5週目が担当とのことですが、第1、3週目はどうしているのか。

<事務局>

他のパーソナリティが担当している。

- ・ 「僕と私のあの頃の歌」のコーナーはそれぞれの時代をピックアップしているのか。

<事務局>

今回聴いていただいた音源は男性パーソナリティの部分だけだったが、放送ではお互いの同じ年齢(今回は10歳)の時にスポットをあて、その時代の出来事や流行った曲を紹介している。

- ・ 同世代の方は懐かしみながら、一緒に曲を口ずさんで聴いているのではないかと思う。良いコーナーだと思う。
- ・ その時代を知らない女性パーソナリティも元気に対応できていて、良いコンビだと思う。

② 『津田コウイチのレディオパレット』(5/20(金)放送分)

担当パーソナリティ：津田コウイチ

■委員の意見(概要) / 事務局の回答

- ・ この番組は自主番組なのか。

<事務局>

お客様の番組ですが、番組の企画や構成は一緒に行っている。

- ・ 提供のクレジット読みだけでCMなどは流れないのか。

<事務局>

15分番組なのでクレジット読みのみ。

- ・ 懐かしい年代の曲が流れていて、聴きながら思い出に浸っていた。

6. 審議機関の答申又は意見の概要公表

自社ホームページに掲載(令和4年5月31日掲載)